

# 入院診療計画書(乳房全摘術+郭清なしの手術を受ける方へ)

ID番号 @PATIENTID  
病名(他に考える病名)

氏名 @PATIENTNAME

様

症状

@PATIENTWARD

病棟

@PATIENTROOM

号室


担当医師 @USERNAME

印

担当看護師

担当薬剤師

@SYSDATE

月日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日~	月 日~		
経過	入院 手術前日		手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	術後1日目	術後2日目~	術後8日~ 退院	
目標	不安なく手術に臨める。		手術にいくまでの流れ		食事が摂取できる。 歩行できる。	創りに問題がない。 自分で着替えができる。	創りに問題がない。 退院できる。	
検査	( )時から 核医学室で注射と撮影が あります。		<input type="checkbox"/> パンツ以外の下着を脱いで、病衣に着替えてください。 <input type="checkbox"/> 化粧やマニキュアを落としてください。 <input type="checkbox"/> 血栓予防のストッキングを装着します。 <input type="checkbox"/> 義歯、眼鏡、時計、ヘアピン、指輪を外してください。 <input type="checkbox"/> 貴重品を家族の方に渡してください。		点滴 酸素吸入  蓄尿袋 廃液パック	採血、レントゲン	特にありません。	創部の抜糸をします。 排液の量をみて管を抜きます。
処置	<input type="checkbox"/> 手術後に使用する胸帯のサイズを測ります。 <input type="checkbox"/> 患者様の取り違えがないように腕に名前を書きます。		<input type="checkbox"/> 貴重品を家族の方に渡してください。		医師の診察後、胸帯をとります。 午前中に点滴と尿の管を抜きます。	創部の確認をします。	創部の抜糸をします。 排液の量をみて管を抜きます。	
清潔	手術をするほうの脇の下の毛を剃り、シャワー浴をします。		手術後は創部を胸帯で圧迫しています。 医師の指示があるまで酸素吸入をします。 痛みや吐き気があるときは我慢せず教えてください。		午前中に お体を拭きます。	下半身シャワー浴ができます。	医師の許可があれば入浴ができます。	
内服	普段内服している薬を確認します。 夕食後に下剤を飲みます。希望時は眠剤を飲むことができます。		朝に内服薬がある場合はお知らせします。		朝から痛み止めと胃のお薬を飲みます。 普段飲んでいたお薬は先生に確認後、内服開始となります。			
食事	夕食後~絶食		( )時~絶食水		朝から食事がはじまります。	歩くときは排液パックを携帯してください。	管をひっぱらないように、注意してください。	
行動			看護師と一緒に、歩いて手術室に行きます。		点滴と尿の管を抜いた後、歩くことができます。			
説明	午後から麻酔科医師と手術室看護師より、手術前の説明があります。		手術中、家族の方は病棟フロアでお待ちください。手術後に医師から手術結果をご家族に説明します。		リハビリの説明があります。		看護師より退院の説明があります。乳癌の患者会がありますので、興味のある方はご相談ください。	

注1) 病名は現時点で考えられるものであり、今後の検査等を進めていくにしたがって変わり得るものです。

注2) 入院期間については現時点で予想されるものです。

福島県立医科大学附属病院 パス承認番号 (No.208-1) 承認月日 (平成28年11月2日)

特別な栄養管理の必要性

有 ・ 無

上記内容について説明を受け同意いたしました

署名:

続柄: